

小郡市景観 シンポジウム

「あたりまえの美」を再発見
～未来へつなぐ小郡市の景観まちづくり～

2017年3月4日(土)

14:00～17:00

小郡市生涯学習センター
(七夕ホール)

福岡県小郡市大板井 1180-1

主催■小郡市

参加無料(どなたでも参加いただけます)

プログラム(敬称略)

■基調講演

「生活を心地よくする景観」 佐藤 優(神戸芸術工科大学副学長・大学院教授)

■パネルディスカッション

「発掘!小郡の景観の宝～次世代に繋げる心地よい景観形成を目指して」

コーディネーター 大森 洋子(久留米工業大学 建築・設備工学科大学院教授)

パネリスト 佐藤 優(神戸芸術工科大学副学長・大学院教授)

高山 美佳(LOCAL&DESIGN 株式会社 代表取締役/地域デザイナー)

荒川 真美(八女市商工観光課・一財)F M八女観光事業部)

小郡市都市建設部都市計画課 職員



小郡市景観 シンポジウム

「あたりまえの美」を再発見
～未来へつなぐ
小郡市の景観まちづくり～

登壇者プロフィール紹介（敬称略）

基調講演・パネリスト



さとう まさる
佐藤 優

神戸芸術工科大学副学長・大学院教授

神戸芸術工科大学 副学長。多摩美術大学大学院修士課程修了。芸術工学博士。専門分野は、視覚記号、景観計画。1975 年九州芸術工科大学助手、助教授を経て 1997 年教授。2003 年統合により九州大学大学院教授。副学長等を歴任し 2016 年退職。2016 年 4 月より現職。芸術工学会理事、アジア景観デザイン学会名誉会長、福岡県や福岡市の景観審議会会長などを務める。1995 年ユニバーシアード福岡大会、福岡市地下鉄七隈線などのデザインにより受賞多数。

コーディネーター



おおもり ようこ
大森 洋子

久留米工業大学
建築・設備工科大学院教授

博士（芸術工学）、一級建築士。
八女市黒木町生まれ。
九州芸術工科大学大学院修了。
設計事務所勤務を経て、大森設計室を開設。
その後現職。研究テーマは、歴史的環境保全、
ツーリズム。九州北部の伝統的建造物群保存
地区の調査・保存に関わる。
文化庁文化審議会文化財分科会委員、県や市
町村の景観審議会や都市計画審議会の委員。
主な著書に「シリーズ〈建築工学〉7 都市計画」
（共著、2010、朝倉書店）、「福岡の町並み」（共
著、2011、海鳥社）、「日本の町並み上巻、下巻」
（共著、2015、山川出版社）

パネリスト



たかやま みか
高山 美佳

LOCAL&DESIGN 株式会社
代表取締役 / 地域デザイナー

長崎市生まれ。広島大学総合科学部卒。
（株）リクルートコスモス勤務を経て 1998 年
に独立。
「筑後子どもキャンパス」、「うきは森林セラ
ピー」、「久留米まち旅博覧会」など筑後地域
のデザインや「西鉄緑線プロジェクト」、「水
郷柳川ゆるり旅」、「めしおせプロジェクト」
「佐世保時旅」、高知県本山町「そえちやお
プロジェクト」など様々なプロジェクトを手掛
ける。
2011 年第 60 回日本観光ポスターコンクール
で観光協会賞、同 61 回で観光庁長官賞を
受賞。2013 年福岡産業デザイン賞においては
「柳川まめまよ」で食として初の大賞を受賞。

パネリスト



あらかわ まみ
荒川 真美

八女市商工観光課
・一財）F M 八女観光事業部

八女市上陽町生まれ。
八女郡上陽町役場入庁後、平成 18 年 10 月市
町村合併により八女市役所勤務。
まちづくり推進課、総合政策課、企業誘致課
を経て、現在商工観光課で観光事業の推進に
あたる。
平成 27 年 4 月 F M 八女観光事業部を発足し、
八女市旅行商品、着地型体験プログラム「旅
する茶のくに週間」日帰り旅行「茶のくに周
遊バスツアー」の企画運営に従事。
平成 25～27 年度農水省交付金事業「旅する
茶のくに～地域を活かした交流事業～」は、
九州農政局「ディスカバー農山漁村の宝」優
良事例として選定される。

■ 場所：小郡市生涯学習センター
（七夕ホール）
福岡県小郡市大板井 1180-1

■ 交通案内

- 甘木鉄道線 大板井駅より南へ徒歩 3 分
- 西鉄天神大牟田線 西鉄小郡駅より東へ
徒歩 15 分
- 無料駐車場あり

展示

「福岡県美しい景観選」に応募された作品
の展示も行います。
展示期間：3 月 3 日～3 月 4 日



問い合わせ先

福岡県 小郡市都市建設部 都市計画課
福岡県小郡市小郡255番地1

TEL. 0942-72-2111 (内線352)
E-mail: toshi@city.ogori.lg.jp

FAX. 0942-73-0571